

移住・定住の促進と産業活性化の連携事例 ～全部ある当麻町プロジェクト～

実施主体：当麻町

①地域の概要

【人口】6,582人（2017年10月1日現在）
【面積】204.90 km²

- ・ 旭川都市圏の東の玄関口で、農業と林業が盛んな地域
- ・ 町の東部の山地は大雪山へと続き、石狩川が町の境を流れる
- ・ 北海道を代表する優良米の産地

②取組の目的

民間事業者が有する専門的な知識・知恵、宣伝広告に関するノウハウやネットワークを活かし、映像コンテンツを基軸に据えた多様なメディア・広告媒体等を活用した効果的で質の高い宣伝広告を実施することにより、道内のみならず首都圏に当麻町の魅力を発信し、林業従事希望者の創出、都市との交流人口拡大、木工製品の販路拡大等、林業の活性化につなげることを目的とする。

③取組内容

- 「全部ある当麻町」プロジェクト（H29～）は、“田舎の何も無い町”に当たり前に存在する地域資源を見直すことで、これまで気付かなかった町の魅力を再認識し、“何でもある町”として発信するプロジェクト。
 - ・ テレビ番組等の誘致や新たな体験型観光コンテンツの開発などを行うとともに、当麻町の人と暮らしやすさ、魅力をWebやSNS等で広く情報発信し、移住・定住の促進を図る。
 - ・ 「全部ある当麻町」プロジェクトがきっかけで生まれた当麻鐘乳洞「洞窟ナイトツアー」、当麻山ウィンターキャンプやグリーンウッドワークなどの新たな観光コンテンツには、道外からの参加もあり、新たな“当麻町のファン”の獲得につながっている。

「全部ある」をコンセプトワードとして発信 ⇒ あなたの求めているものが当麻町には「全部ある」

「移住ウェルカム体制ある」「美味しいものいっぱいある」「豊かな森ある」「美しい花ある」「子育て環境ある」「仕事ある」「自然ある」「鍾乳洞ある」「中学生まで医療費無料ある」「新しいことある」「愛ある」「チャレンジある」「人情ある」「クリエイティブある」「助成金たっぷりある」「アスレチックある」

<「全部ある当麻町」特設サイト（URL：<http://www.furusatohma.com/zenbuaru/>）>

- 総合的な情報発信で移住・定住を促進するとともに、
 - ・ 町役場を初め、公共施設に町産材を積極的に活用
 - ・ 町役場の暖房に乾燥機能付き木質バイオマスボイラーを導入
 - ・ 住宅新築時に町産材を活用すると、町産材の購入費を最大250万円まで補助する「当麻町産材活用促進事業」

等を展開するなどし、主産業の一つである林業の活性化と新たな雇用を創出し、町の活性化を図っている。

④実績・効果

- 当麻町の魅力、特に住民の魅力を発信でき、まちの強みが可視化できた。

【当麻町地域再生計画のKPI（重要業績評価指標）】

- ・ 林業雇用者の増
平成30年度最終指標値 14人
⇒平成30年度実績値 21人（達成率150.0%）
- ・ 林業生産取扱額の増
平成27年度実績 → 平成30年度最終指標値
7億1千万円 → 7億8千万円（7千万円の増）
⇒平成30年度実績値 約7億6千万円（達成率71.4%）
- ・ 町産木材を活用した住宅建築数の増
平成30年度最終指標値 30件
⇒平成30年度実績値 39件（達成率130.0%）

⑤苦労・課題

前例のない取り組みで、関係者との意見調整や事業実施の労力等が大きかった。

⑥活用した制度等

- ・ 地方創生推進交付金（内閣府）（平成28年度～平成30年度）

本取組のお問い合わせ先

当麻町まちづくり推進課地域振興係
電話：0166-84-2111